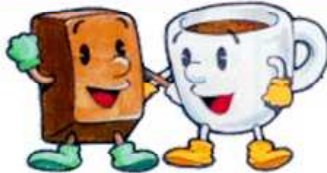




消費者の部屋通信

(平成27年3月号)

目次	☆ 特別展示の御紹介	1
	☆ 学校関係の訪問状況	3
	☆ 2月の消費者相談状況(速報)	4
	☆ 相談事例(2月分)	6
	☆ 地方の「消費者の部屋」だより	7



<特別展示>
おいしいだけじゃないよ
チョコレート・ココア
(2月2日～2月6日開催)



<特別展示>
LOVE フラワーバレンタイン
(2月9日～2月13日開催)



<特別展示>
酪農の町なかしべつから贈る
「東北道の酪農文化と歴史」
(2月16日～2月20日開催)



<特別展示>
さつまいも・じゃがいもの週
～いもの魅力、再発見!～
(2月23日～2月27日開催)

- ◆ 「消費者の部屋」では、消費者の皆さまとコミュニケーションを深めるために、農林水産行政や食生活などについての情報提供などを行っています。また、農林水産省の本省北別館 1 階で行われる特別展示には、これまで延べ200万人を超える方々に御来場いただいております。

これからもわかりやすい情報の提供・相談に努めて参りますので、どうぞお気軽に御利用ください。

☆ 特別展示の御紹介

●平成27年 2 月の開催状況

期 間	特別展示名	入場者数
2 月 2 日～2 月 6 日	おいしいだけじゃないよ チョコレート・ココア	1,681人
2 月 9 日～2 月13日	LOVE フラワーバレンタイン	1,042人
2 月16日～2 月20日	酪農の町なかしべつから贈る 「東北北海道の酪農文化と歴史」	743人
2 月23日～2 月27日	さつまいも・じゃがいもの週 ～いもの魅力、再発見！～	938人

●平成27年 3 月の特別展示

期 間	特別展示名
3 月 2 日～3 月 6 日	キャンデーがつなぐ人のつながり
3 月 9 日～3 月13日	未来へつなぐ東北のめぐみ ～再生に向けた歩み～
3 月16日～3 月20日	東日本大震災からの復興、そして新生福島へ ～福耕支援隊とともに歩む～
3 月23日～3 月27日	日々の食生活と食品新素材

※特別展示の開催日以外の期間は、常設展示を開催します。

◆ テーマ『おいしいだけじゃないよ チョコレート・ココア』 ◆

チョコレートやココアに含まれている成分は動脈硬化の予防など体に良いとされています。原材料や製品の展示を行うとともに、パネル等を用いてチョコレートやココアの持つ効能・栄養についてわかりやすく紹介しました。



チョコレートやココアの歴史をパネルなどを用いて分かりやすく紹介



チョコレートやココアの原料となるカカオ豆などを展示するとともに製品となるまでの製造工程を展示

◆ テーマ『LOVE フラワーバレンタイン』 ◆

花き業界が一丸となって取り組んでいる「フラワーバレンタイン」活動をパネルやポスター等で紹介しました。また、フラワーアレンジメントやテーマフラワーの展示等を行い、「フラワーバレンタイン」を体感してもらいました。



「フラワーバレンタイン」で男性から女性に贈る花束やフラワーアレンジメントを多数展示



バラ、ガーベラなどの色鮮やかな切り花を数多く展示

◆ テーマ『酪農の町なかしべつから贈る「東北北海道の酪農文化と歴史」』 ◆

酪農王国である北海道の中でも特に大規模な酪農地帯である中標津町周辺地域における酪農の歴史の展示を行いました。また、当該地域に関係の深い企業による、酪農や乳業に関する講座や実演を行いました。



中標津町を始めとする北海道の酪農や乳業の歴史、チーズや牛乳等の各種乳製品を展示



チーズと乳酸菌についての講座や手作りチーズの実演も開催

◆ テーマ『さつまいも・じゃがいもの週 ～いもの魅力、再発見！～』 ◆

「焼き芋」は、スーパー、コンビニなどでも販売され、より身近な存在となっています。また、シチューやスープ、煮込み料理など「ばれいしょ」が存在感を増す季節に「かんしょ・ばれいしょ」についてパネル等でわかりやすく紹介しました。「かんしょ・ばれいしょ」には様々な品種やブランドがあり、新品種も開発されています。日頃店頭では見かけない品種とその特性や「かんしょ・ばれいしょ」を使った製品なども紹介しました。



「かんしょ・ばれいしょ」から製造されるでん粉についての説明
パネルや現物を展示



全国各地の「かんしょ・ばれいしょ」を展示するとともに「かんし
ょ・ばれいしょ」を原料とした食品やでん粉製品も展示

☆ 学校関係の訪問状況

「消費者の部屋」では、小・中・高校生などに対して、農林水産行政などをわかりやすく説明しています。平成27年2月の来訪者は以下のとおりです。



■ 平成27年2月の訪問	来訪者数
神奈川県川崎市立中原中学校2年	12名
千葉県浦安市立日の出小学校6年	8名
東京都荒川区立第三瑞光小学校6年	7名
千葉県習志野市立谷津小学校6年	20名
神奈川県川崎市立日吉中学校2年	6名
海城中学校2年（東京都）	2名
合 計 6校	55名

～ 修学旅行や社会科見学などの訪問をお待ちしています ～

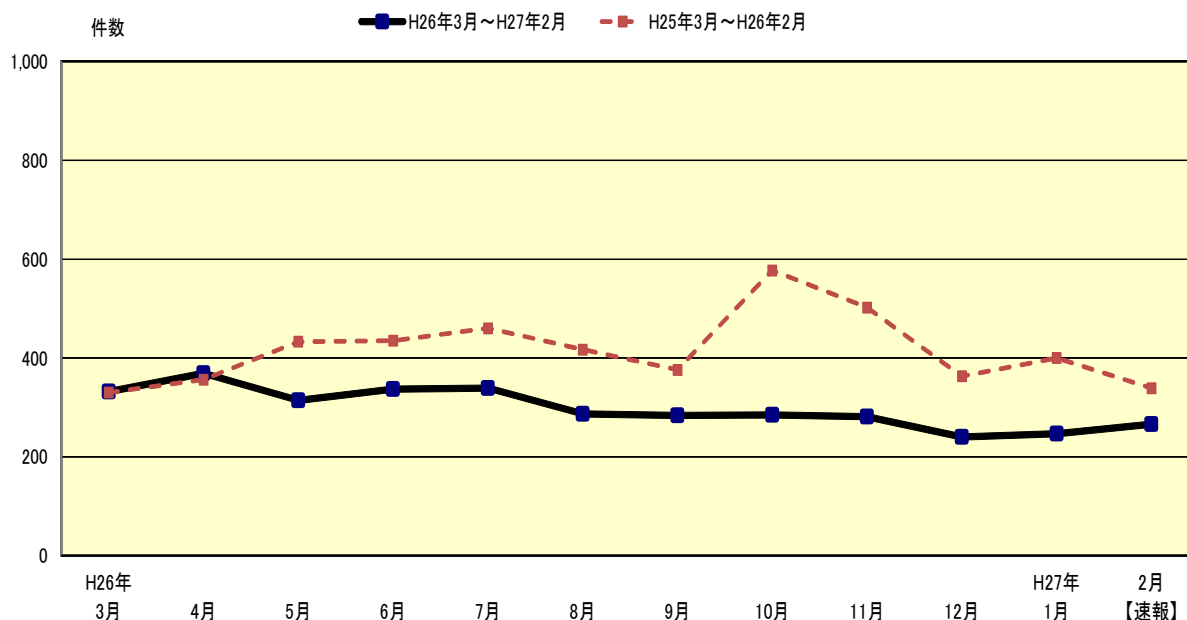
☆ 2月の消費者相談状況（速報）

～電話やメールで御相談を受け付けています～



2月の相談件数は、266件（前月247件）でした。このうち、問合せは231件、要望・意見は26件、その他は9件となりました。

図1 月別相談件数の推移

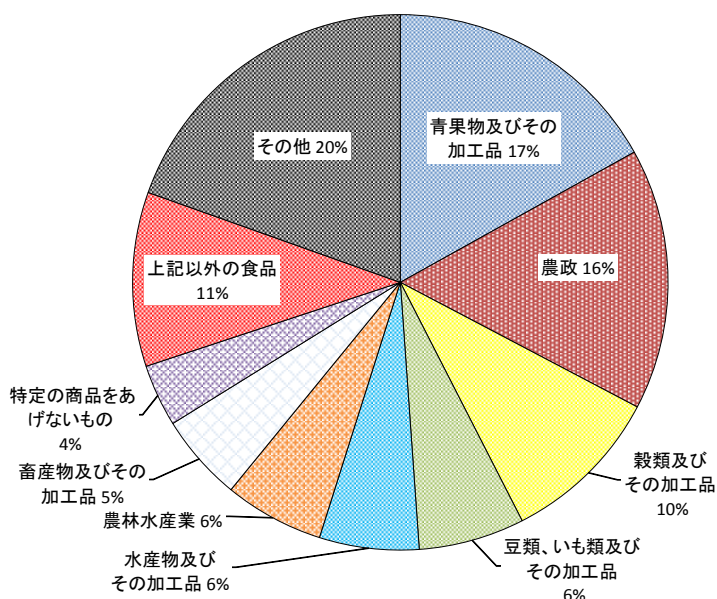


〔品目別相談件数〕

表1 品目別相談件数

	件数(前月件数)
青果物及びその加工品	45 (41)
農政	42 (19)
穀類及びその加工品	26 (32)
豆類、いも類及びその加工品	17 (5)
水産物及びその加工品	16 (19)
農林水産業	16 (19)
畜産物及びその加工品	14 (20)
特定の商品をおげないもの	10 (9)
上記以外の食品	28 (39)
その他	52 (44)
合計	266 (247)

図2 品目別相談比率

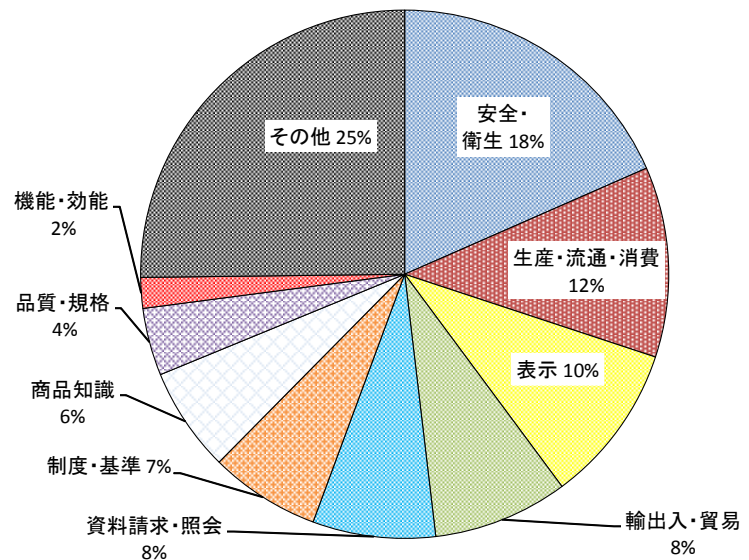


〔内容別相談件数〕

表2 内容別相談件数

	件数(前月件数)
安全・衛生	49 (51)
生産・流通・消費	31 (23)
表示	26 (29)
輸出入・貿易	22 (4)
資料請求・照会	20 (23)
制度・基準	18 (18)
商品知識	17 (12)
品質・規格	11 (26)
機能・効能	5 (2)
その他	67 (59)
合計	266(247)

図3 内容別相談比率

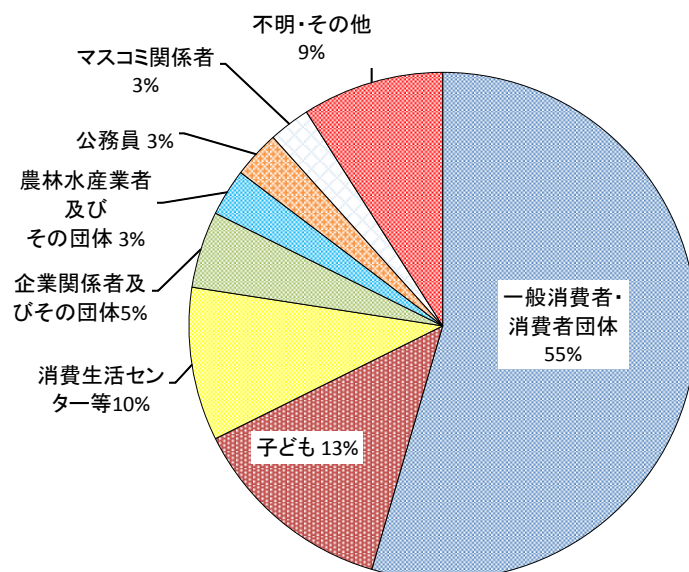


〔相談者別件数〕

表3 相談者別相談件数

	件数(前月件数)
一般消費者・消費者団体	145(144)
子ども	35 (2)
消費生活センター等	26 (30)
企業関係者及びその団体	13 (35)
農林水産業者及びその団体	8 (5)
公務員	8 (6)
マスコミ関係者	7 (3)
不明・その他	24 (22)
合計	266(247)

図4 相談者別相談比率



◆ 主な要望・意見

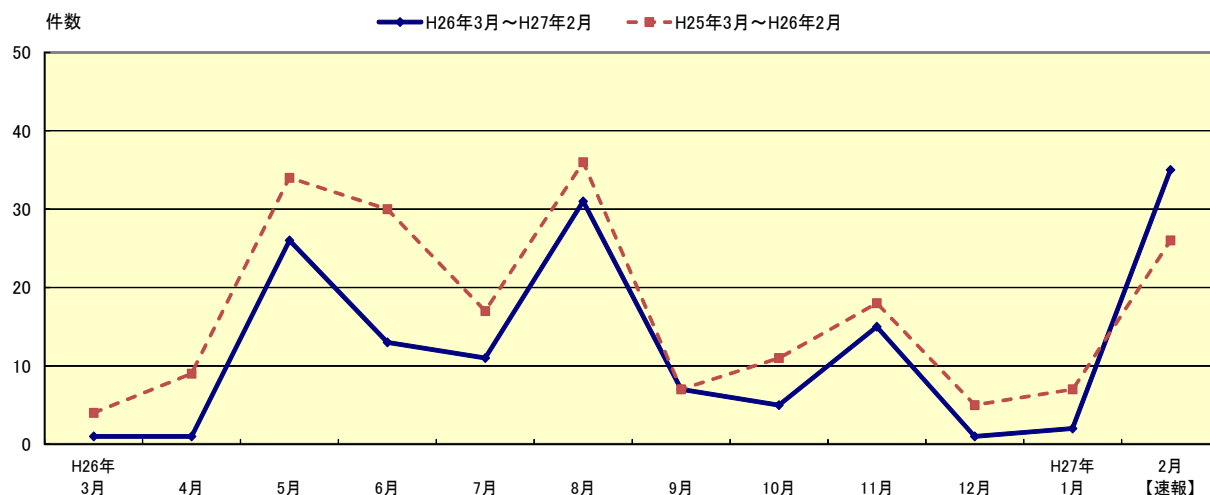
- * 飼料用作物の生産を増やしてほしい。
- * 日本のお米には、日本の文化・伝統を持っていることを国民に広めてほしい。
- * 日本の優れた野菜・花きの登録品種の権利の保護を徹底してほしい。

【子ども相談】

子ども相談専用電話を設け、農林水産業や食品に関する子どもからの相談や質問にお答えしています。

2月の子ども相談件数は、前月より33件増加し、35件となりました。

図5 子ども相談件数の推移



☆ 相談事例（2月分）

Q つばき油は食用としても使用されるのでしょうか。また、国内の生産量はどの位ですか。

A：つばき油は、つばきの種子（含油量は30～40%）から圧搾法によって採った油で、不乾性油であり、普通は頭髮用に使用します。搾油したままのつばき油は苦みやえぐみなどの成分を含み、一般に食用に適さないのですが、水洗、アルカリ精製したものは味が淡泊で美味なため、ぜいたくな料理に使うことがあります。

平成25年特用林産基礎資料によりますと、全国で35.6k1の生産があり、産地は、東京都（20.5k1）、長崎県（11.8k1）、鹿児島県（3.2k1）などとなっています。

（参考資料：「総合食品辞典」（同文書院）、「平成25年特用林産物生産統計調査」（農林水産省））

☆ 地方の「消費者の部屋」だより

九州農政局 八代地域センター 消費者コーナー

八代地域センターは、JR新八代駅から南東へ徒歩約20分程の、のどかな住宅街の中にあります。消費者コーナーは、庁舎入口ロビーの一角にあり、「くまもん」がお迎えします。

【消費者コーナー】

消費者コーナーでは、定期的に身近な話題をテーマとしたパネル展示を行っています。特に身近な農産物を使った料理を普及してもらうため、野菜の有効成分、保存方法、選ぶポイント、料理方法等をパネルやパンフレットで紹介するなど、消費者の視点に立った展示に努めています。

また、農林水産業に関する施策内容や動きがわかるパンフレットを常置し、来庁者への情報提供を行っています。



消費者コーナー

【移動消費者の部屋】

平成26年11月23日（日曜日）、氷川町立神峡里地公園で開催された「里山フェスタ」において移動消費者の部屋を開設しました。

当日は天気もよく、木漏れ日の差し込む会場には小さい子供さん連れの親子の参加が多く、子供といっしょに色々な体験を楽しめました。

「大豆つまみ」や「野菜あてクイズ」は小さい子供にも人気があり、参加者からは「箸使いは家での躰が大事ですね。」との御意見もいただきました。

今後もさまざまな体験を通じ、食への関心を持っていただけよう情報発信に努めてまいります。



移動消費者の部屋
(氷川町立神峡里地公園)



移動消費者の部屋
(旬の野菜あてクイズ)



移動消費者の部屋
(大豆つまみ)

九州農政局 八代地域センター 消費・安全グループ

〒866-0896 熊本県八代市日置町171-1

TEL:0965-62-8205 FAX:0965-35-7122

東北農政局 大崎地域センター 消費者コーナー

大崎地域センター西館庁舎は、JR古川駅から徒歩で15分程の場所にあります。管轄区域は宮城県の北部で、稲作と畜産が盛んな地域であり、沿岸部は世界三大漁場の1つである三陸・金華山沖に面しています。

【消費者コーナー】

庁舎の玄関ホールに常設の消費者コーナーを設置しています。食事バランスガイドなどの食育推進パンフレットを配置し、米粉を使った即席めんや菓子類の商品の包装を展示するなど来庁者に楽しんでもらえるようなコーナーづくりを心掛けています。

また、宮城県内の郷土食を掲載した「ごっつおさん」という料理本を展示して日本食文化の啓発に努めています。季節に合わせた行事食を紹介するポスターを、1月はお正月、2月は節分をテーマに当地域センターが作成し、掲示しました。3月はお彼岸をテーマに掲示する予定です。



季節の行事食ポスター



季節の行事食と由来を紹介している消費者コーナー

【移動消費者の部屋】

管内の市町が主催する食や健康づくりをテーマとしたイベントに参加し、移動消費者の部屋を開設しました。今年度は「日本食文化」をテーマにパネルやポスターを作成し、和食のすばらしさや食料自給率について紹介しました。



移動消費者の部屋
(加美町食の文化祭 (10月26日))



移動消費者の部屋
(栗原市健康まつり (11月29日))

東北農政局 大崎地域センター 消費・安全グループ

〒989-6156 宮城県大崎市古川西館2-3-33

TEL:0229-23-6211 FAX:0229-22-2633

☆ 消費者の部屋ホームページを御覧ください！

* 消費者の部屋のホームページ(<http://www.maff.go.jp/j/heya/>)から、さまざまな情報が御覧いただけます。ぜひアクセスしてみてください。

◇消費者相談

過去の主な相談事例を掲載しています。

◇特別展示の御案内

特別展示のスケジュールや概要について紹介しています。また、パネルの内容や展示物の写真など、展示の一部を掲載し、東京霞が関まで足を運べなかった方々にも展示情報をお届けしています。

農林水産省ホームページ・トップ



農林水産省「消費者の部屋」へお越しの際は、北別館入口から入館していただくと、通行証無しで入室できます。皆様のお越しをお待ちしています。



東京メトロ「霞ヶ関」駅下車。A5、B3a出口すぐ。

平成27年3月発行

編集・発行 農林水産省 消費・安全局
消費者情報官「消費者の部屋」
担当：加藤、川島、結城、宮崎

相談電話 03-3591-6529
ファックス 03-5512-7651
子供相談電話 03-5512-1115
インターネット相談窓口：

<https://www.contact.maff.go.jp/maff/form/1c41.html>